

第 21 回中部小学生ゴルフ選手権春季大会

兼令和 7 年度（第 19 回）全国小学生ゴルフ春季大会中部予選

開催日：令和 8 年 2 月 28 日（金）

会 場：岐阜関カントリー倶楽部西コース

主 催：スポーツニッポン新聞社

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰（2 罰打）」となる。

【ローカルルール】

1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）
 - (a) アウトオブバウンズ（OB）は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
 - (b) アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。
2. 異常なコース状態（動かせない障害物を含む）（規則 16）
 - (a) 修理地
 - (1) 青杭または白線で囲まれた区域
 - (2) 張り芝の継ぎ目
 - (a) ジェネラルエリアの球。そのプレーヤーは規則 16.1b に基づいて救済を受けることができる。
 - (b) パッティンググリーン上の球。そのプレーヤーは規則 16.1d に基づいて救済を受けることができる。
 - (3) パッティンググリーン前後、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリア部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1 に基づいて救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は介在しない。プレーヤーの球が修理地内にある場合や、その区域がプレーヤーの意図するスタンス区域や意図するスイング区域の障害となる場合、そのプレーヤーは規則 16.1 に基づく救済を受けなければならない。
 - (b) 動かせない障害物
 - (1) 白線の区域と動かせない障害物がつながられている場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
 - (2) 人工の表面を持つ道路に隣接している U 字排水溝はその道路の一部として扱う。
3. クラブと球の規格
 - (a) 適合ドライバヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
 - (b) 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型 G-2 を適用する。このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
 - (c) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。このローカルルールの違反に対する罰：失格
4. ゴルフシューズ

ローカルルールひな型 G-7 を適用する。
5. プレーの中断と再開（規則 5.7）

次の信号がプレーの中断と再開に使われる。：

| | |
|--------|------------------|
| 即時中断 | ： 1 回の長いサイレン |
| 通常の中断 | ： 3 回の連続する短いサイレン |
| プレーの再開 | ： 1 回の長いサイレン |
6. 練習（規則 5.2）

終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習することを禁止する、
規則 5-5b は次の通り修正される：

「2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：

 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。

【競技の条件】

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定にて最終である。

3. プレーの条件

18 ホール・ストロークプレーを行い、各部門上位者が全国大会の出場資格を得る。

4. タイの決定

18 ホールを終わり第1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールによるプレーオフを行い優勝者を決定する。3名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外のプレーヤーは2位タイとする。なお通過ラインにタイが生じた場合はマッチングスコアカード方式により全国大会出場者を決定する。

5. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

6. ティーマーカー

本競技のティーマーカーは男女とも：コンペティションティーとする。

7. 競技終了時点

本競技は、大会サイト「スポニチプラスα」に最終成績が掲載された時点をもって終了したものとみなす。

【注意事項】

- 大会当日の受付、フロント、打球練習場のオープン時間は6:30とする。
- 受付時に、学生証、保険証など生年月日が証明できるものを持参し、提示すること。
- 競技の条件やローカルルールに追加変更のあるときは、クラブハウス内掲示板とスターターズテント内に掲示して告知する。
- スタート時刻40分前にはクラブハウス内で大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻10分前には必ずティーイングエリア周辺で待機すること。但し、欠場者が出た場合は組み合わせを変更する場合がある。
- グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 練習は指定練習場で行うこと。打球練習場では備え付けの球を使用し、1人1コイン(30球)を限度とする。打球、アプローチ、バンカー練習場の使用はスタート前のみ。
- 9ホール終了後の練習は、指定練習グリーンでのパッティング練習のみ認める。プレー終了後の使用は禁止。
- プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。
- 選手、保護者とも競技規定(別紙)項目「服装について」ならびに開催コースのドレスコードを守ること。
- 染毛・パーマ、アクセサリ類(ピアス、ネックレス、ブレスレットなど)は禁止。
- コース内への通信機器の持ち込みを禁止する。
- 必ずこの文書(競技規則・ローカルルール)をプリントアウトし、携帯すること。
- ラウンドに際し、目土袋、スコップは常に携帯し、目土を励行すること。
- 失格など大会競技委員会の決定について、抗議その他のクレームは一切認めない。
- ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分留意のこと。これを怠ると、規則10.2により罰せられることがある。
- 浴室の利用は禁止。
- 表彰式を実施する。成績はスポニチプラスαで確認し、男女とも3位タイまでの選手は必ず出席すること。対象外の選手は競技終了後、着替えを済ませプレー代等の精算をし、すみやかにゴルフ場から退場すること。
- 全国小学生ゴルフ春季大会出場者は男女それぞれ上位12名とする。競技不成立の場合、競技委員会で別途協議する。

【保護者及び参観者へのお願い】

- 受付、精算時以外のクラブハウスへの立ち入りは禁止です。
ご来場の際は、立ち入りにふさわしい服装をお願いします。また未就学児のご同行はご遠慮ください。
※倶楽部HPでドレスコードを確認してください。
- コース内への立ち入りは禁止です。ただし、1番、10番ホールのティーインググラウンド周辺、9番、18番ホールのグリーン周辺で、ご自身のお子様に関り観戦可能です。
- 食べ物の持ち込みはご遠慮ください。
- コース内での携帯電話など通信機器の使用は禁止とします。
- スコアカード提出まで、選手に声をかけないようにしてください。
- 参加選手への競技中のアドバイスは規則10.2により罰せられるのでご遠慮ください。
- スコア掲示はゴルフ場内にて行わず、大会サイト(スポニチプラスα)にて各組ホールアウト次第掲載いたします。
- 欠場の場合は、必ずスポーツニッポン新聞社[TEL.06-6346-8522・土、日、祝日を除く10時~18時]まで。
※大会当日はコース[TEL.0575-22-2424]まで連絡してください。